

## 第7次福島県総合教育計画

### 【育成したい人間像】

急激な社会の変化の中で、自分の人生を切り拓くたくましさを持ち、多様な個性をいかし、対話と協働を通して、社会や地域を創造することができる人

- 「福島ならではの」教育の充実
- 「学びの変革」の推進
- 学びの変革を柱として、6つの施策を展開

## 令和5年度・町教育委員会重点事項

### ～「早寝・早起き・朝ご飯 推進の町」～

- ①「生きる力」の基礎を培う教育活動の実践・支援
- ②「確かな学力」を育む授業作りの実践・支援
- ③「健やかな体」をつくる教育活動の実践・支援
- ④「家庭の教育力」の回復

【「猪苗代の子ども、わたしたちの誓い」6ヶ条】  
【「生活と学びの基本を身につけよう」】



## 令和5年度 千里小学校 学校経営・運営ビジョン

### 教育目標

- 進んで学ぶ子 (知)
- 明るく思いやりのある子 (徳)
- 強くたくましい子 (体)

### 【教育テーマ】

「ありがとう ごめんね 笑顔であいさつ」がキーワード  
やさしさあふれる 千里っ子

本校は今年で創立150周年を迎える歴史と伝統ある学校です。

野口英世博士の遺訓「目的・正直・忍耐」の精神を継承し、「千里小の学びの場は、地域の人、文化、自然のすべて」を合い言葉に、「高い学力、合奏、郷土学習」等、千里ならではの学校づくりをめざし努力して参ります。

### 【めざす学校像】

- 楽しく学べる学校
- 楽しく通える学校
- 信頼される学校



### 【めざす教師像】

- 信頼される教師
- チームワークを大切にする教師
- 研修により自らの指導力の向上に努める教師
- 高い倫理観と使命感を持つ教師  
「時を守り、場を清め、礼を正す」

### 進んで学ぶ子の育成

- (1) 主体的・対話的で深い学びの授業をめざします。
- (2) 基礎基本の確実な定着と個に応じた指導をめざします。
- (3) 新しい時代に必要となる資質・能力の育成をめざします。
- (4) 家庭学習と読書の習慣化をめざします。

目標値：学力テスト「アンダーアチーバーゼロ」

### 明るく思いやりのある子の育成

- (1) 温かい人間関係に根ざす集団づくりをめざします。
- (2) 相手の立場を考えた思いやりの心を育てます。
- (3) 協調性の育成や自主的活動の推進をめざします。
- (4) 地域の中で生き生きと学習や活動できる場の保障をめざします。目標値：「いじめ見逃し・未解決、不登校ゼロ」

### 強くたくましい子の育成

- (1) 心身ともに健康で安全な生活習慣の確立をめざします。
- (2) 進んでねばり強く運動に取り組む姿をめざします。
- (3) 肥満・近視・う歯などの健康課題の防止と解消をめざします。目標値：「走力・持久力アップ」「肥満度・近視未受診・う歯治療率5%改善」



- ① 生きて働く知識や技能を習得する授業づくりの推進
  - 基礎基本の定着と活用を図る授業（個に応じた指導、パワーアップタイム、ふくしま活用力育成シート、アシストシート）
  - 授業スタンダード、学力向上グランドデザインに基づく授業実践（めあてとまとめ、書く・考える・表現する場、ふりかえりの場の設定）
  - 思考力・判断力・表現力の育成（問題解決学習、体験学習、総合）
  - ICT 機器の活用（タブレットの活用等）
- ② 主体的な学習態度の確立
  - 学び方の指導と定着（「姿勢（立腰）」「聞き方・話し方」）
  - 家庭学習の推進（「家庭学習の手引き」の活用、自己マネジメント力の育成）
  - 体験学習の重視（郷土の自然・人・地域に学ぶ学習）
- ③ 家庭学習と読書の習慣化
  - 家庭学習スタンダードの活用
  - 「10分×学年＋10分」の家庭学習時間の定着
  - 図書室の積極的な活用（猪苗代わくわくブック運動、読書奨励賞の推進）
  - 司書補との連携による図書環境の整備（調べ学習等）

- ① 認め合い、励まし合い、高め合える人間関係づくり
  - 「自己肯定感」の向上（認め・励ます機会の設定）
  - 望ましい学級集団作り（QUの活用、SGE・SSTの実践）
  - 言語環境の整備（思いやる、傷つけない言葉づかい）
  - 児童理解と自己実現に向けた支援（日常指導、教育相談、アンケート、外部機関との連携）
- ② 思いやりの心と実践力の育成
  - 「やさしくなりたい」の実践（挨拶「返事」「はき物そろえ」「後始末」の継続指導）
  - 道徳の授業の充実（体験との関連、公開年1回以上）
- ③ 協調性や自主性の育成
  - 縦割り班活動の推進（通学・清掃・学校行事等）
  - 自主的奉仕活動の推進（委員会、係・当番活動、ボランティア活動、栽培活動）
  - 課外活動の活性化（合奏等）



- ① 安全意識と危険対処能力の向上
  - 交通指導・下校指導の充実
  - 定期的な避難訓練・防災教室の実施（火災・地震・不審者対応・引き渡し訓練）
  - 施設・設備の定期点検（安全点検・防火診断）
  - 放射線教育の推進（2時間）
- ② 望ましい生活習慣の確立
  - 「早寝・早起き・朝ごはん」の推進と「ゲーム等利用の約束」の遵守
  - 食育指導の推進
  - 基本的な感染症対策の継続（手洗い、うがい、換気等）
- ③ 体力・運動能力の向上と努力する態度の育成
  - 年間を通じた運動実践の推進（スポーツタイムや外遊びの奨励、マラソン、鉄棒、縄跳び、クロカン等）
  - 体育の授業の充実（町指導主事・運動身体づくりプログラム活用）
  - 肥満指導（へるしいな）の実施
- ④ 家庭と連携した健康課題の解決
  - 保健調査と健康相談の推進（肥満、視力、う歯対策）
  - 学校保健委員会の開催と情報公開（年1回以上）

